

平成 30 年度 学校評価の結果について

1 実施期間

平成 30 年 11 月 26 日（月）～12 月 5 日（水）

2 対象者

- ・教員の自己評価 ー教職員 32 名：回答者 32 名（回収率 100%）
- ・保護者アンケートー保護者 59 名：回答者 58 名（回収率 98.3%）※前年度 98.3%
*今回のアンケートでは、一人あたりのポイントが教職員は 3.1 ポイント、保護者は 1.7 ポイントに相当します。

3 教員の自己評価の結果

(1) 概要

教員の自己評価の集計結果について、別紙資料の表 1 に記します。全 31 項目における「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた「肯定的評価」の割合を以下に示します。

大項目	100～90%項目数	89～80%項目数	79～70%項目数	70%未満項目数
学校経営	6 項目	3 項目	1 項目	—
家庭・地域・関係機関	4 項目	1 項目	—	—
教育環境・安全	3 項目	—	—	—
教育活動	4 項目	3 項目	—	—
進路指導	3 項目	—	—	—
P T A 活動	1 項目	—	—	—
満足度	—	1 項目	1 項目	—
合計項目数 (前年度項目数)	2 1 項目 (前年度 2 2 項目)	8 項目 (前年度 6 項目)	2 項目 (前年度 2 項目)	0 項目 (前年度 1 項目)

この中で、80%未満の割合となった項目は、2 項目です。これらの項目は、大項目「学校経営」「満足度」に関する項目でした。

- ① Q 8 「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」の組織的な作成と活用 78.1%（←前年度は 78.1%）
- ② Q31 本校に勤務することにやりがいを感じますか。 78.1%（←前年度は 90.6%）

(2) 前年度との比較

ア 前年度と比較して「肯定的評価」のポイントが 6.2 以上下降した項目について

- ① Q 1 学校教育目標 93.8%（←前年度は 100%）
- ② Q 7 教育課程の組織化 87.5%（←前年度は 93.8%）
- ③ Q30 本校業務が自己のスキルアップ 87.5%（←前年度は 93.8%）
- ④ Q31 本校業務にやりがい 78.1%（←前年度は 90.6%）

※ は、10 ポイント以上下降した項目。

イ 前年度と比較して「肯定的評価」のポイントが 6.2 以上上昇した項目について

- ① Q 3 大学教育学部と一体となった研究 87.5%（←前年度は 81.3%）
- ② Q 4 教育実習や介護等体験等の効果的遂行 100%（←前年度は 93.8%）
- ③ Q 5 学校研究や実践の成果を外部へ発信 90.6%（←前年度は 78.1%）
- ④ Q 6 学部や分掌の業務の分担、効率化 81.3%（←前年度は 59.4%）
- ⑤ Q16 児童生徒の安全に配慮 96.9%（←前年度は 87.5%）

- ⑥ Q21 健康・安全への配慮、体力づくり 100% (←前年度は 93.8%)
- ⑦ Q28 保護者にとっての進路情報提供、相談 100% (←前年度は 90.6%)

*ポイントが 6.2 以上の変化は、昨年度と比較して 2 名分以上の変動ということになります。

4 保護者の学校評価の結果

(1) 概要

保護者の学校評価の集計結果について、別紙資料の表 2 に記します。全 27 項目における「思う」「だいたい思う」を合わせた「肯定的評価」の割合を以下に示します。

大項目	100～90%項目数	89～80%項目数	79～70%項目数	70%未満項目数
学校経営	3 項目	—	—	—
家庭・地域・関係機関	6 項目	2 項目	—	—
教育環境・安全	3 項目	—	—	—
教育活動	6 項目	1 項目	—	—
進路指導	3 項目	—	—	—
P T A 活動	—	1 項目	—	—
満足度	2 項目	—	—	—
合計項目数 (前年度項目数)	23 項目 (前年度 13 項目)	4 項目 (前年度 12 項目)	0 項目 (前年度 2 項目)	0 項目 (前年度 0 項目)

この中で、80%未満の割合となった項目は、ありませんでした。

前年度と比較すると全体的に上昇傾向にあり、保護者の満足度も上がっています。

(2) 前年度との比較

ア 前年度と比較して「肯定的評価」のポイントが 5.1 以上下降した項目はありませんでした。

イ 前年度と比較して「肯定的評価」のポイントが 5.1 以上上昇した項目

- ① Q 1 学校教育目標が一人一人に応じた教育 96.9% (←前年度は 94.9%)
- ② Q 2 教育目標の達成に向けた協力した教育活動 100% (←前年度は 94.9%)
- ③ Q 6 連絡帳や学部便り、校報などでの伝達 98.3% (←前年度は 93.2%)
- ④ Q 8 地域連携 98.3% (←前年度は 81.4%)
- ⑤ Q 9 学校医、相談機関等と連携 89.7% (←前年度は 76.3%)
- ⑥ Q14 災害時の安全の確保や備蓄 98.3% (←前年度は 91.5%)
- ⑦ Q15 子どもが楽しく進んで取り組める学習活動 100% (←前年度は 91.5%)
- ⑧ Q16 子どもに合った学習指導・支援 94.8% (←前年度は 84.7%)
- ⑨ Q20 子ども同士のトラブルの未然防止 94.8% (←前年度は 79.7%)
- ⑩ Q21 子どもの立場に立った対応や声掛け 94.8% (←前年度は 84.7%)
- ⑪ Q24 保護者への進路情報の提供や相談対応 96.6% (←前年度は 86.4%)

※ は、10 ポイント以上上昇した項目。

*ポイントが 5.1 以上の変化は、昨年度と比較して 3 名分以上の評価の変動ということになります。

5 考察（改善への方向性）

教員の自己評価は昨年度と比較して、12項目が上昇し、10項目が下降しました。全般的に大きなポイントの上下動はありませんが、昨年度から加えた項目「業務と自己スキルアップ」「やりがい」については、昨年度からポイントを下げています。

保護者の学校評価は、19項目が上昇し、7項目が下降しています。全体的にみると評価は上昇しています。

評価の中で、肯定的評価が下降し、80%未満となった項目、そして10ポイント以上下降した項目について、背景と改善に向けた取り組みについて記述します。

(1) 教職員の自己評価から

ア 「Q8 『個別の指導計画』や『個別の教育支援計画』の組織的な作成と活用」について
昨年度と同じポイントですが、78.1%と他の項目と比較しても低い項目です。

教職員からは、「日々の授業準備に追われており、取り組みや評価について十分な話し合いがもてていないと感じる」「書いて終わりにとどまっている気がする」「評価について保護者と話す機会はあるが、次の学期目標を立てたあと共有する場がない」「個別の指導計画が意識して活用できていない。また、本当にその子にとって必要な内容になっているか悩むこともある。」

「保護者と目標設定の段階で内容を確認し共通理解のもとに指導していくことも必要ではないか」等の記述がありました。関連しての保護者の記述でも「個別の支援計画について十分なやり取りがあまりない印象だった」というものがありました。

教職員は、子どもたちの成長を願い、指導を継続し効果的に進めていくために「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」の作成に多くの時間を使っています。しかし、それが有効に活用されている実感がないことが課題といえます。今後は保護者との話し合いの時間の確保や活用・共有の方法を具体的に考え、示していく必要があると考えます。

校内研究で取り組んでいる「評価シート」が個別の指導計画の補完できるものとして、保護者に伝わっているかどうか、保護者への伝え方も工夫していく必要があります。併せて、授業参観・学級懇談の日時設定も検討していくことが必要だと考えます。

イ 「Q30 本校の業務は自己のスキルアップに役立っているか」について

自由記述では「県立との違いもありあまり役に立っていない」等のものがありました。

教育学部の附属校としての任務が、県立の学校と違っていてもあり、業務としての多忙感にもつながるものかもしれません。本校で働くことの意義を管理職がわかりやすく示し、教職員が達成感をもてるようにすることが必要と考えます。

ウ 「Q31 本校に勤務することにやりがいを感じますか」

自由記述では「あまり感じられない」というものがあり、一部職員にやりがいを感じられていない状況がみられます。業務改善を含め、職場の雰囲気の改善に管理職が率先して取り組む必要を感じます。

(2) 保護者の学校評価から

ポイントが10ポイント以上下降した項目や、80パーセント未満の項目は見られませんでした。しかし、自由記述ではいろいろな声が出されており、それらの声も真摯に受け止めていく必要を感じます。

特に、昨年度と同様の記述されている部分については、早急な改善も必要ですが、併せて管理職からのわかりやすい説明の場が必要と感じます。

ア 「Q25 学校と連携し充実したPTA活動が行われていると思いますか」について

今年度2ポイント下げている項目であり、他の項目に比べて若干低いポイントとなりました。

自由記述について見ると、「一部にやや威圧的な保護者がいるように思う。今後の活動を思うと和を乱したりする人がいると気持ちのいいPTA活動からは程遠くなるように思う。」との記述がありました。

本校のPTA活動は大変活発であり、行事も含めたくさんのご協力を賜っております。気持ちのよい活動となるために、PTAの会議や行事・研修の場の設定のやり方を工夫したりして、いくことが必要と感じます。

6 まとめ

教員の自己評価及び保護者の学校評価について、大きな下降は見られませんでした。教職員の満足度が下降したこともあり、さらなる業務の改善や働き方改革を推進していく必要性を感じました。また、保護者の皆様からのたくさんの声もあり、日頃の学校の教育活動を振り返ることができ、改めて指導や教育の改善の方向性について点検する良い機会となりました。アンケートへのご協力に心から感謝申し上げます。

今回、下降した項目や低いポイントとなった項目は、その他の項目とも関連させながら改善を図っていくことが必要であると考えています。併せて、教員と保護者の皆様には、改善に向けた忌憚のないご意見やアイデアなどを提供していただくことをお願いするとともに、なお一層、風通しの良い教育環境を作っていきたいと思えます。

表1 教職員の自己評価集計表

大項目	No.	項目	そう 思わない	あまりそう 思わない	だいたい そう思う	そう思う	回答率	無回答	そう思う+ だいたい	昨年	ポイント 前年度比
学校運営	1	・学校教育目標は、本人・保護者の夢や願いが盛り込まれ、児童生徒一人一人に応じたものとなっている。	3.1%	3.1%	50.0%	43.8%	100%	0%	93.8%	100.0%	-6.3%
	2	・学校や学部の教育目標の達成に向け、共通理解のもとに一貫した教育活動を行っている。	0.0%	6.3%	59.4%	34.4%	100%	0%	93.8%	93.8%	0.0%
	3	・大学教育学部と一体となって研究を行い、その成果を反映した教育活動を行っている。	0.0%	12.5%	59.4%	28.1%	100%	0%	87.5%	81.3%	6.2%
	4	・教育実習や介護体験等の学生指導が効果的に遂行されている。	0.0%	0.0%	56.3%	43.8%	100%	0%	100.0%	93.8%	6.3%
	5	・学校研究や授業実践について成果を外部に発信し、県内外の特別支援教育の充実・発展に寄与している。	0.0%	6.3%	65.6%	25.0%	97%	3%	90.6%	78.1%	12.5%
	6	・学部や分掌の業務は、適切に分担され効率的に遂行されている。	0.0%	15.6%	59.4%	21.9%	97%	3%	81.3%	59.4%	21.9%
	7	・教育課程は、児童生徒にとって必要かつ十分な学習内容と時数配分によって組織されている。	0.0%	12.5%	62.5%	25.0%	100%	0%	87.5%	93.8%	-6.3%
	8	・「個別の指導計画」や「個別的教育支援計画」は組織的に作成され、日々の授業に生かされている。	0.0%	21.9%	56.3%	21.9%	100%	0%	78.1%	78.1%	0.0%
	9	・授業研究会の実施や各種研究会・研修会への参加等により、指導力の強化や専門性の向上に努めている。	0.0%	3.1%	71.9%	25.0%	100%	0%	96.9%	93.8%	3.1%
	10	・地域の幼保、小、中、高校からの相談に対応するなど、特別支援教育のセンター的機能が発揮されている。	0.0%	6.3%	50.0%	43.8%	100%	0%	93.8%	96.9%	-3.1%
家庭・地域・関係機関連携	11	・「個別の指導計画」や「個別的教育支援計画」について、保護者と話し合う場を設け、課題に取り組んでいる。	0.0%	3.1%	68.8%	28.1%	100%	0%	96.9%	100.0%	-3.1%
	12	・児童生徒の学習や行事などの様子を、連絡帳や学部便り、校報などで家庭に詳しく伝えている。	0.0%	0.0%	28.1%	71.9%	100%	0%	100.0%	100.0%	0.0%
	13	・保護者からの相談にはいつでも対応し、解決の姿勢を示している。	0.0%	3.1%	40.6%	56.3%	100%	0%	96.9%	100.0%	-3.1%
	14	・地域住民の協力を得たり施設開放などを行ったりして、地域連携に努めている。	0.0%	6.3%	46.9%	46.9%	100%	0%	93.8%	96.9%	-3.1%
	15	・福祉サービスや医療、行政などの機関と連携して教育活動を進めている。	0.0%	12.5%	65.6%	21.9%	100%	0%	87.5%	84.4%	3.1%
教育環境・安全	16	・児童生徒の安全に配慮して、施設設備を有効に活用している。	0.0%	3.1%	59.4%	37.5%	100%	0%	96.9%	87.5%	9.4%
	17	・児童生徒の登下校の安全について配慮している。	0.0%	3.1%	46.9%	50.0%	100%	0%	96.9%	96.9%	0.0%
	18	・災害時の安全の確保や備えに取り組んでいる。	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100%	0%	100.0%	100.0%	0.0%
教育活動	19	・児童生徒が楽しく進んで取り組める学習活動を計画・実施している。	0.0%	0.0%	62.5%	37.5%	100%	0%	100.0%	96.9%	3.1%
	20	・個々の児童生徒に合った学習課題を用意し指導・支援を行っている。	0.0%	3.1%	75.0%	21.9%	100%	0%	96.9%	93.8%	3.1%
	21	・児童生徒の健康・安全への配慮し、体力づくりなどの学習を適切に行っている。	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100%	0%	100.0%	93.8%	6.3%
	22	・基本的な生活習慣や挨拶などのマナー、生活の技能を身に付ける指導を適切に行っている。	0.0%	15.6%	56.3%	28.1%	100%	0%	84.4%	81.3%	3.1%
	23	・児童生徒の興味関心に応えたり、得意なことを伸ばしたり、経験を広げたりする学習を適切に行っている。	0.0%	3.1%	68.8%	28.1%	100%	0%	96.9%	96.9%	0.0%
	24	・児童生徒同士のトラブルの未然防止や問題が起こったときの対応を適切に行っている。	0.0%	15.6%	68.8%	15.6%	100%	0%	84.4%	84.4%	0.0%
	25	・児童生徒の立場に立った声掛けや対応をしている。	0.0%	12.5%	65.6%	21.9%	100%	0%	87.5%	87.5%	0.0%
進路指導	26	・児童生徒の発達段階に合わせ、働くことに必要な力を育てる学習を適切に行っている。	0.0%	9.4%	65.6%	25.0%	100%	0%	90.6%	93.8%	-3.1%
	27	・現場実習や進路の学習は、生徒が進路実現のために必要な経験を積んだり、情報を得たりする機会となっている。	0.0%	3.1%	56.3%	40.6%	100%	0%	96.9%	100.0%	-3.1%
	28	・保護者にとって進路選択の参考となる情報の提供、施設や実習先の見学、相談への対応などは適切に行われている。	0.0%	0.0%	59.4%	40.6%	100%	0%	100.0%	90.6%	9.4%
PTA活動	29	・PTA活動に対する支援を積極的に行っている。	0.0%	0.0%	46.9%	53.1%	100%	0%	100.0%	100.0%	0.0%
満足度	30	・本校の業務は、自己のスキルアップに役立っていますか。	0.0%	12.5%	59.4%	28.1%	100%	0%	87.5%	93.8%	-6.3%
	31	・本校に勤務することにやりがいを感じますか。	0.0%	21.9%	53.1%	25.0%	100%	0%	78.1%	90.6%	-12.5%

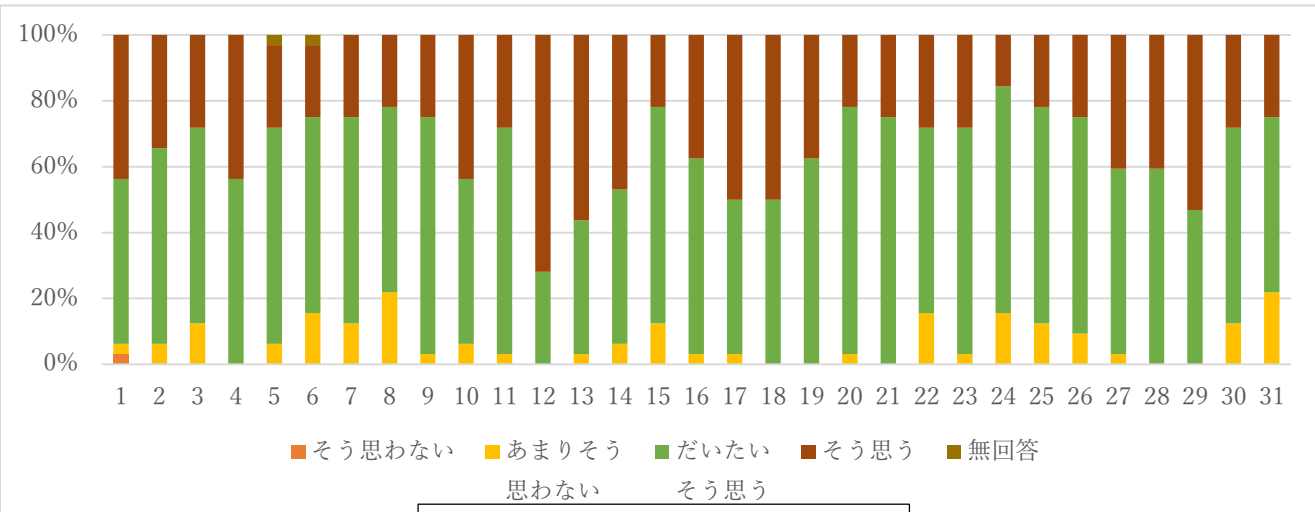


図1 教職員の自己評価集計グラフ

表2 保護者の学校評価集計表

大項目	No.	項目	そう思わない	あまりそう 思わない	だいたい そう思う	そう思う	回答率	無回答	そう思う+ だいたい	昨年	ポイント 前年度比	
学校経営	1	・学校教育目標は、本人・保護者の夢や願いが盛り込まれ、子ども一人一人に応じたものになっていると思いますか。	0.0%	3.4%	43.1%	53.4%	100%	0.0%	96.6%	94.9%	1.6%	
	2	・教職員は、学校や学部の教育目標の達成に向け、協力して教育活動を行っていると思いますか。	0.0%	0.0%	36.2%	63.8%	100%	0.0%	100.0%	94.9%	5.1%	
	3	・学校は、大学教育学部と一体となって教育実習や学校公開研究会を行い、その成果を反映した教育活動を行っていると思いますか。	1.7%	6.9%	36.2%	55.2%	100%	0.0%	91.4%	89.8%	1.5%	
家庭・地域・関係 機関連携	4	・学校は、家庭に対して教育方針を分かりやすく伝えていると思いますか。	0.0%	8.6%	48.3%	43.1%	100%	0.0%	91.4%	91.5%	-0.1%	
	5	・学校は、「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」について話し合いの場を設け、課題に取り組む姿勢があると思いますか。	0.0%	5.2%	31.0%	63.8%	100%	0.0%	94.8%	89.8%	5.0%	
	6	・学校は、子どもの学習や行事などの様子を、連絡帳や学部便り、校報などで家庭に詳しく伝えていると思いますか。	0.0%	1.7%	29.3%	69.0%	100%	0.0%	98.3%	93.2%	5.1%	
	7	・学校は、家庭で困ったことがある時に、いつでも相談できる状況になっていると思いますか。	0.0%	8.6%	39.7%	51.7%	100%	0.0%	91.4%	88.1%	3.2%	
	8	・学校は、地域住民の協力を得たり施設開放などを行ったりして、地域連携に努めていると思いますか。	0.0%	1.7%	58.6%	39.7%	100%	0.0%	98.3%	81.4%	16.9%	
	9	・学校は、学校医、相談機関等と連携し、必要な支援を行っていますか。	1.7%	8.6%	48.3%	41.4%	100%	0.0%	89.7%	76.3%	13.4%	
	10	・学校は、送迎や日中デイなどのサービス事業と連携を図っていますか。	1.7%	6.9%	39.7%	48.3%	100%	3.4%	87.9%	88.1%	-0.2%	
	11	・学校のホームページ(インターネット)や校報、PTA会報などによる情報発信は、適切に行われていると思いますか。	0.0%	0.0%	34.5%	65.5%	100%	0.0%	100.0%	96.6%	3.4%	
	教育環境・安全	12	・学校は、子どもの安全に配慮して施設設備を活用していると思いますか。	0.0%	1.7%	37.9%	60.3%	100%	0.0%	98.3%	98.3%	0.0%
		13	・学校は、子どもの登下校の安全について配慮していると思いますか。	0.0%	6.9%	32.8%	60.3%	100%	0.0%	93.1%	89.8%	3.3%
14		・学校は、災害時の安全の確保や備蓄に取り組んでいると思いますか。	0.0%	1.7%	29.3%	69.0%	100%	0.0%	98.3%	91.5%	6.8%	
教育活動	15	・学校行事や学習活動は、子どもが楽しく進んで取り組めるものになっていると思いますか。	0.0%	0.0%	43.1%	56.9%	100%	0.0%	100.0%	91.5%	8.5%	
	16	・子どもに合った学習課題が用意され指導・支援が行われていると思いますか。	0.0%	1.7%	50.0%	44.8%	100%	3.4%	94.8%	84.7%	10.1%	
	17	・子どもの健康・安全への配慮、体力づくりなどの学習は適切に行われていると思いますか。	1.7%	3.4%	43.1%	51.7%	100%	0.0%	94.8%	94.9%	-0.1%	
	18	・基本的な生活習慣や挨拶などのマナー、生活の技能を身に付ける学習は適切に行われていると思いますか。	0.0%	3.4%	43.1%	53.4%	100%	0.0%	96.6%	94.9%	1.6%	
	19	・子どもの興味関心に応えたり、得意なことを伸ばしたり、経験を広げたりする学習は適切に行われていると思いますか。	0.0%	10.3%	44.8%	44.8%	100%	0.0%	89.7%	89.8%	-0.2%	
	20	・子ども同士のトラブルが起こらないような配慮は適切に行われていると思いますか。	0.0%	5.2%	51.7%	43.1%	100%	0.0%	94.8%	79.7%	15.2%	
	21	・子どもの立場に立った対応や声掛けがなされていると思いますか。	0.0%	5.2%	48.3%	46.6%	100%	0.0%	94.8%	84.7%	10.1%	
進路指導	22	・働くことに必要な力を育てる学習は、子どもの成長に合わせて適切に行われていると思いますか。	0.0%	5.2%	46.6%	46.6%	100%	1.7%	93.1%	91.5%	1.6%	
	23	・進路先の学部や卒業後の働く場などのことを知るための学習は、適切に行われていると思いますか。	0.0%	0.0%	41.4%	56.9%	100%	1.7%	98.3%	89.8%	8.4%	
	24	・保護者にとって進路選択の参考となる情報の提供、施設や実習先の見学、相談への対応などが十分に行われていると思いますか。	0.0%	1.7%	43.1%	53.4%	100%	1.7%	96.6%	86.4%	10.1%	
PTA活動	25	・学校と連携し充実したPTA活動が行われていると思いますか。	1.7%	17.2%	37.9%	43.1%	100%	0.0%	81.0%	83.1%	-2.0%	
満足度	26	・子どもにとって、学校生活は楽しく充実したものになっていると思いますか。	0.0%	3.4%	34.5%	62.1%	100%	0.0%	96.6%	96.6%	-0.1%	
	27	・本校の教育に満足していますか。	0.0%	6.9%	34.5%	58.6%	100%	0.0%	93.1%	93.2%	-0.1%	

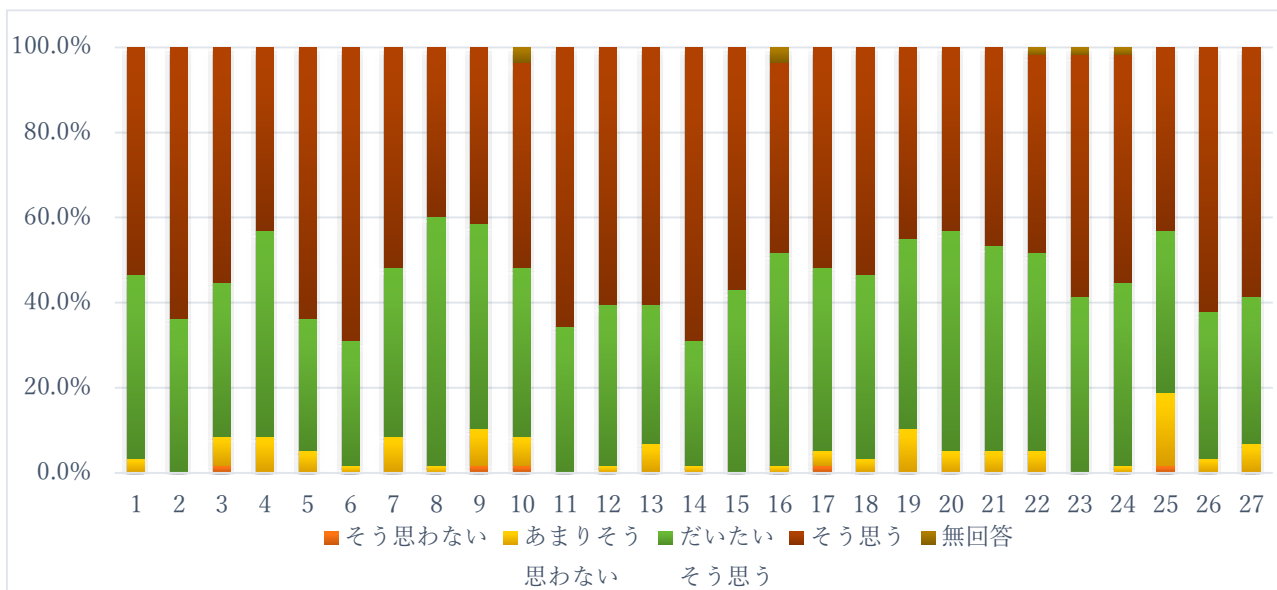


図2 保護者の学校評価集計グラフ

表3 教職員記述（要約）

<p>Q6：学部や分掌の業務は、適切に分担され効率的に遂行されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本校は常勤の職員が少ないため、校務や授業の準備における一人あたりの分量が多くなってしまふ。常勤の職員は増やせないのか？
<p>Q8：「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」は組織的に作成され、日々の授業に生かされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日々の授業準備に追われ、「個別一」の取り組みや評価について十分な話し合いがもてていないと感じる。 ● 書いて終わりにとどまっている気がする。 ● 個別の指導計画を常に意識しての活用できていない。また、本当にその子にとって必要な内容になっているか悩むこともある。保護者と目標設定の段階で内容を確認し合い、共通理解のもとに指導していくことも必要ではないかと感じている。
<p>Q11：「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」について、保護者と話し合う場を設け、課題に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1学期評価について、保護者と話す機会はあるが、それを受けて2学期目標を立てたあと共有する場がないことが気になる。
<p>Q18：災害時の安全の確保や備えに取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 災害時の非常食の試食をしたが、苦手な生徒もいたので、学校で準備する非常食と家庭からその子どもに合ったものを持ってきてもらうやり方があっても良い。
<p>Q19：児童生徒が楽しく進んで取り組める学習活動を計画・実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 児童が興味をもちそうな、又は興味をもっていることを生活単元学習で取り組むよう計画・実施していると思う。その中で、児童の良い姿、良い表情が見られている。
<p>Q23：児童生徒の興味関心に応えたり、得意なことを伸ばしたり、経験を広げたりする学習を適切に行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの人数に対して職員が多いためか、活動が多すぎて忙しいためか、子どもが自分なりに試行錯誤してできるようになったり、分かったりする機会が少ないと感じる。環境や情報、資源に自ら気付き、活用する力を付けていきたい。グループ編成の工夫や子ども同士の関わりの活用をしていきたい。
<p>Q29：PTA活動に対する支援を積極的に行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● PTA行事は、なかなか減らせない現状である。行事が減らないと担当職員及び保護者の負担も減らない。仕事をもつ保護者も多いので、必要なものは残しつつ整理していくべきでは。
<p>Q30：本校の業務は、自己のスキルアップに役立っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 県立との違いもありあまり役に立っていない。
<p>Q31：本校に勤務することにやりがいを感じますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● あまり感じられない。

表4 保護者記述（要約）

<p>Q3：学校は、大学教育学部と一体となって教育実習や学校公開研究会を行い、その成果を反映した教育活動を行っていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大学教育学部と一体になっていると改めて感じるような特別な教育はないと思う。
<p>Q5：学校は、「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」について話し合いの場を設け、課題に取り組む姿勢があると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 個別の支援計画について、計画を立てるための十分なやり取りがなく、ほぼ提出した書面から作成された印象。
<p>Q6：学校は、子どもの学習や行事などの様子を、連絡帳や学部便り、校報などで家庭に詳しく伝えていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● いつも子どものことを理解していただき、色々な工夫を凝らした対応をしていただいているおかげで入学してから大きく成長しています。嫌がらずに、元気良く登校している姿を見ますと、親としても安心して預けることができます。お忙しい中、いつも連絡帳で学校での様子を細かくお伝えいただき、話すことが難しい子ですが、様子が分かり本当にありがたいです。先生方の対応には感謝しかありません。
<p>Q7：学校は、家庭で困ったことがある時に、いつでも相談できる状況になっていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● そう思う・・・学校や家庭で何か問題等が起こった時に、連絡帳だけでなく、登下校時に直接話を聞きに来て下さったり、お電話して下さいます。心強いです。ありがとうございます。
<p>Q13：学校は、子どもの登下校の安全について配慮していると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 入学時、登下校の駐車は前向きとの話がありました。朝は時間がずれていることもあり、大丈夫なのですが、下校迎えに行く日、デイサービスのお迎えの車が集中しているのでバックで発車する時、ヒヤリとした事があります。下校迎えは前向き停車にこだわらなくてもいいのではないかなと思います。
<p>Q17：子どもの健康・安全への配慮、体力づくりなどの学習は適切に行われていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安全面の配慮について、運動面の発達や注意力に遅れがあり、その事も相談しているのですが、子どもが一人でジャングルジムの頂上に登っているのを、先生が離れた場所に居るという状況を目撃したことがありました。一対一で付いてもらうのは難しいだろうと思ったので、「登らせないで欲しい」とお願いしたのですが、「配慮しているし、やらなければ出来るようにならない」というような回答でした。トライ&エラーが可能なものと不可能なものがあると思います。学習を個々に合せていただいているように、運動面でも同様の配慮をお願いすることは難しいでしょうか。 ● 安全面への配慮はなされているとは思いますが、体力づくり、走ると散歩以外何かないのかと思う。校庭に鉄棒もあるのに、もったいないといつも思う。できない子ども達だと決めつけないで欲しい。 ● 校外学習など校外での活動は特に一人一人の行動に目を向け、けが等をしないようにしてほしい。（もし一人で行わせるのなら、十分練習をした上で行わせることが必要だと思う。たとえ本人ができると言っても）
<p>Q20：子ども同士のトラブルが起こらないような配慮は適切に行われていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子ども同士のトラブル…気を付けていただいているのだろうと思う。ただ、何度も同じ子にたたかれたりけられたり、こちらが怒るまで対策はそのままという点は対処の仕方としてはいかなものかと思う。

<ul style="list-style-type: none"> ● 成長の途上ですのでトラブルが起きることはあると思いますが、その際の対応をしっかりしていただき、ありがたいです。子どもの気持ちに寄り添いながら、しかし、きちんと指導していただいていることで、トラブルもむしろ学びの教材になっていると思うほどです。ご指導ありがとうございます。
<p>Q21：子どもの立場に立った対応や声掛けがなされていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中1ショックに配慮し、中1教師は、春～夏は、親・子どもにも細やかな説明・口調・接し方は小学部風でも良いと思います。（登山、作業に初めは戸惑いがあるので、信頼関係が築かれるまでは最初はやわらかく、徐々にかっちりと・・・がいい流れなのでは。）
<p>Q22：働くことに必要な力を育てる学習は、子どもの成長に合わせて適切に行われていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● まだ実感がわからない。
<p>Q24：保護者にとって進路選択の参考となる情報の提供、施設や実習先の見学、相談への対応などが十分に行われていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 進路選択の情報を細やかに提供していただいております、非常に助かっています。ありがとうございます。
<p>Q25：学校と連携し充実したPTA活動が行われていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● PTA活動、一部とても威圧的な保護者がいるように思います。長く同じメンバーでの活動を思うと和を乱したり、暴走したりする人がいると気持ちのいいPTA活動からは程遠くなると思います。
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● まだ1年目ですので、わからない事、見えていない事も多いため「あまり思わない」や無回答があります。 ● 日頃から先生方の心のこもった温かいご指導、ご支援をいただき子ども達のがびのびと成長できていると感じています。ありがとうございます。 ● 附属を受けさせて頂いた頃に（H23頃だったと思います）子と一緒に幼児教室に参加させて頂きました。その時に子が一番楽しんだ学校が附属さんでした。（親子共々）その頃から変わっていないと思います。附属の伝統と言いますか、上手に言えませんが後に続く先生方に引き継がれていると思います。（汗水を流しながら笑顔で親子に接している姿が印象的でした） ● 全学部の参観日を同じ日にし、参観後、学級懇談会や役員会、進路説明会をするなどしてみてもいいと思います。 ● 日頃からお世話になっています。 ● 自主性に任せる部分はあると思いますが、チェックは先生方をお願いしたい。（ジャージが返ってこなくて、この時期に上が長袖Tシャツで帰ってくることもある。学校に作業着、ジャージを保管している場合は、ノートに書いて欲しいです。本人が忘れたか、汚れていないのか、答えられないので。） ● 選択肢に「分からない」も欲しかった。